

令和7年度 幼稚園自己評価

幼稚園目標 一人一人の幼児が自分なりの力を発揮し、友達とかかわり合いながら生きる力をやしなう

今年度の重点目標	評価内容	取組指標	達成判断基準	総合判定	総合判定結果に関する説明	来年度に向けて	
幼児理解を深め教員の資質向上を図る(園の教育力向上)	保育のねらい及び振り返りの共有と活用	週に一回ミーティング(TM)を実施し、自らの保育を省察する	4:他学年の実態を共有すると共に、週のねらいに基づいて保育を省察する 3:他学年の実態を知ると共に、週のねらいに基づいて自分の保育を振り返る 2:幼児の事態に基づいて保育を振り返り、伝える 1:幼児の実態を伝える	4:幼児理解を深め、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」や園の教育目標、教育課程を見据えた保育の計画、実施につなげる 3:一人一人の幼児理解と、他学年と連携した保育の計画、実施につなげる 2:学級一人一人の幼児理解と、環境構成や教師の援助の計画、実施に活かす 1:幼児の実態を考え、次週の計画、実施につなげる	B	週一回ミーティング(TM)を実施。その中で保育実践を振り返り、他学年と状況を共有した。一人では気付かないことに目を向け、幼児理解を深めることにつながったが、4年間の発達の道筋を踏まえた長期的な視点による省察には至らなかった	週一回のミーティングを継続し、限られた時間内での振り返り方法と内容を模索していく
	園内研修・研究会	5 領域や幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を鑑み「指導要録作成につなげる記録」を作成し、一人一人の幼児の育ちに合った指導要録につなげる	4:「要録作成に向けて(見取りシート)」をもとに一人一人の育ちと教師のかかわりを振り返りまとめる 3:個のねらいに応じた援助や環境を省察し記録する 2:日々の記録に一人一人の育ちや学びを記録する 1:「要録作成に向けて(見取りシート)」について共通理解を図る	4:一人一人の幼児の発達の道筋が分かるよう記録する 3:一人一人の幼児へのねらいを明確にし、幼児の学びや、教師の願いとかかわりがわかるよう記録する 2:一人一人の幼児の姿や教師のかかわりがわかるよう記録する 1:一人一人の幼児の姿がわかるよう記録する	B	「見取りシート」を活用し、幼児一人一人の記録を記すことができた。しかし、それを幼児理解を深めるために十分に活用することができなかった	引き続き「見取りシート」を活用し、幼児理解を深め、幼児一人一人を総合的に捉え、指導、改善につなげていく
	働 き 方	担任のリーダーシップのもと、教員間で目的を共有し、チーム保育を実施する	4:目的を共有し、自分の役割を自覚し、他の教員と考えを伝え合い、場や状況に応じたかかわりや環境の再構成を行う 3:他の教員と声をかけ合い、場に応じたかかわりや環境の再構成を行う 2:幼児の発達やねらいに応じたかかわりや環境の再構成を行う 1:場や状況に応じたかかわりや環境の再構成を行う	4:幼児の学びやかかわりが深まり、遊びが充実した 3:幼児が互いの思いや考えを尊重し合いながら遊び込むことができた 2:幼児がしたいことに没頭することができる状況を保障できた 1:幼児が安心してしたいことに取り組めた	A	自分が担当する学年を中心に情報共有を積極的に行った。また、「何をするか」だけでなく「何のために」を共有し、保育を実施することができた	引き続き教員間の情報共有や対話を積極的に行う
新体制作りと教職員の連携強化を推進する	会議の在り方の見直し	「幼児の姿からつむぐ指導計画」を研究テーマに、幼児の探究心の理解を深める	4:幼児が自分でつくり変えたり繰り返しかかわったりすることができる環境を構成し、幼児の姿に合わせて再構成する 3:振り返りをもとに幼児理解を深め、環境の再構成を行う 2:幼児の興味関心をもとに様々な素材と出会うことができる環境を構成する 1:一人一人の幼児の興味関心に応じた環境を構成する	4:幼児の姿と教師のかかわりの記録から幼児理解を深めると共に、教師の思いや保育の意図を振り返り、探究心について考える 3:幼児の姿と教師のかかわりの記録から幼児理解を深め、探究心について考える 2:幼児の姿と教師のかかわりを記録し、探究心について考える 1:幼児の姿を記録し、探究心について考える	B	今年度研究会を積み重ねる中で研究の方向性が変化した。そのため、探究心の理解を深める研究会や研修会を十分に積み重ねるに至らなかった	研究計画を見直し、実態に応じたものにすると共に、引き続き探究心を含む幼児理解を積み重ねていく
	働 き 方	教員一人一人が主体的に園運営に参画する	4:情報共有を積極的に行い、より良い運営方法を考え提案する 3:対話の中でアイデアを提案する 2:自分の思いや考えを表現する 1:自分の役割を担う	4:園の目指す方向、目指す幼児像について自分ごととして考え業務に取り組む 3:活発に意見交換や対話を行いながら業務に取り組む 2:考えを発信しながら業務に取り組む 1:思いや考えをもって業務に取り組む	A	教職員間で積極的に対話を重ねながら業務を行った。しかし、情報を全職員に伝え広める難しさがあった	引き続き教職員間で対話を重ねながら取り組む
	会議の在り方の見直し	事前準備を含む会議時間を削減する	4:教員の現状や幼児の姿を反映した提案資料を作成するとともに、会議内で端的に説明する 3:教員の現状や幼児の姿を反映した資料を提出期限までに作成する 2:教員の現状や幼児の姿を反映した提案資料を作成する 1:役割に責任をもち提案資料を作成する	4:会議時間が大幅に削減できた 3:会議時間が削減できた 2:会議時間は変わらなかった 1:会議時間が増えた	A	事前相談、準備を行うことを増やし、会議時間の削減につながった。また、会議資料の提出期日を明確にし、教員への周知徹底につとめた	担当者が主となり、一人一人の役割の確認や事前準備を含むタイムマネジメントにつとめる